

(b) ヨーロッパ人のアジアへの来航が多くなった、16世紀ごろのヨーロッパでのできごとを述べた文として最も適当なものはどれか、次のア～エから1つ選び、その記号を書きなさい。

- ア. イギリスでは、産業革命とよばれる、産業と社会の変化が起こった。  
 イ. ドイツのルターたちが、教会の腐敗をただそうと宗教改革を始めた。  
 ウ. ロシアでは、皇帝が退位した後、ソビエトによる政府が樹立された。  
 エ. フランス革命が起こり、自由、平等などをうたう人権宣言が出された。

(4) テーマ4について、右の資料4は、1922 (資料4)

年に京都で結成された全国的な組織がその創立大会で出した宣言を、要約したものの一部である。資料4で示した宣言を出した、1922年に京都で結成された全国的な組織を何というか、書きなさい。

全国に散在する部落の人々よ、団結せよ。ここにわれわれが人間を尊敬することによって、みづからを解放しようとする運動を起こしたのは当然である。われわれは、心から人生の熱と光を求めるものである。

(5) テーマ5について、次の資料5は、五・一五事件など、当時の日本の政治に大きな影響を与えたできごとが起きた、1931年4月から1936年3月までの、内閣総理大臣と衆議院で多数を占める政党について、たかしさんがノートにまとめたものの一部である。五・一五事件は、当時の日本の政治にどのような影響を与えたか、影響の1つとして考えられることを、資料5から読み取れることをもとにして、書きなさい。

(資料5)

内閣総理大臣の名前、その所属政党などと在職期間			左記の内閣総理大臣の在職期間における、衆議院で多数を占める政党とその総裁の名前	
名前	所属政党など	在職期間	政党	総裁の名前
わかづきれいじろう 若槻礼次郎	りっけんみんせいとう 立憲民政党	1931年4月～1931年12月	立憲民政党	若槻礼次郎
いぬかいつよし 犬養毅	りっけんせいゆうかい 立憲政友会	1931年12月～1932年5月	立憲政友会	犬養毅
さいとうまこと 斎藤実	海軍	1932年5月～1934年7月	立憲政友会	すずき きさぶろう 鈴木喜三郎
おかだけいすけ 岡田啓介	海軍	1934年7月～1936年3月		

(『日本史辞典』、ほかから作成)

次のページへ→